



自宅ガレージがご近所さんたちの集う場所に変身！

コロナ下で育まれた ご近所さん同士の支えあい

報告者 味酒地区住民
生活支援コーディネーター

味酒地区について

令和 5 年12月現在

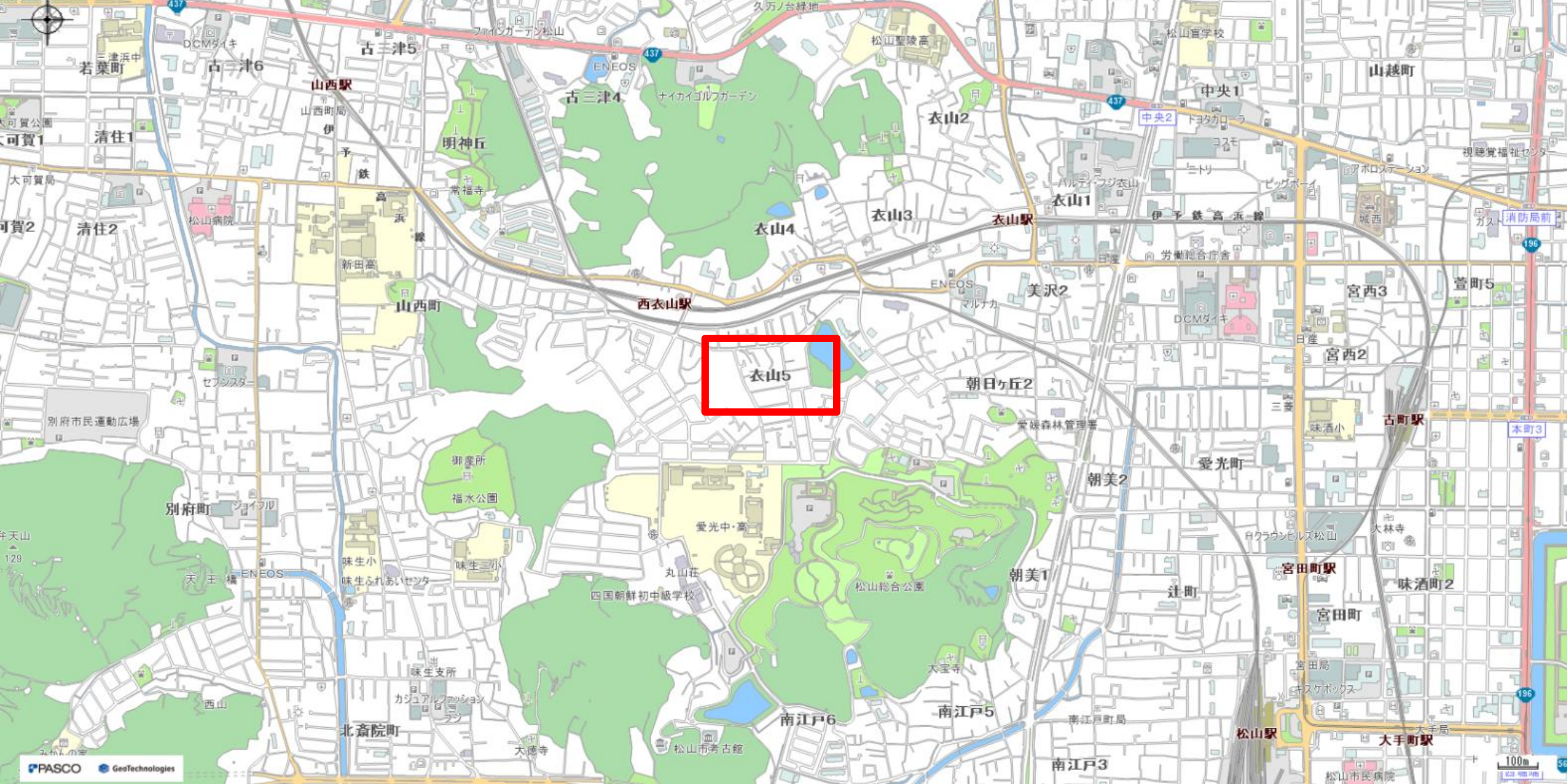
人 口：20,803人（高齢化率27.1%）

世帯数：12,113世帯



大嶺ヶ台（西山）





参照: 松山市都市計画情報(e〜よまちナビの地図情報)

ご近所さんが集う憩いの場 「ガレージカフェ」



はじめたきっかけ「コロナ禍で・・・」

- コロナ禍で外出自粛、当たり前だった対面での交流も制限される日々。
- 近所にお住まいのお年寄り⇒体力や気力が落ち込んでいた。
- 「デイサービスを利用しては？」勧めてみたところ・・・

施設は敷居が高いから・・・
まだ私には通いづらいわ。



人生の先輩から気づいたこと。

- 施設のお世話になるということは、ご高齢の方にとって抵抗があるんだ。
- コロナ禍だからこそ外出したり、誰かとつながれる場所が必要では？
- それなら…「うちのガレージを集まれる場所にしたらどうかしら？」

なんだか楽しそう！
それなら出かけてみたい。



みんなで憩いの場所をつくろう！



前田さんご主人様

ガレージカフェ準備の様子①



ガレージカフェ準備の様子②



ご近所さんが続々と集まります



前田さんのガレージが集いの場に変身



民生児童委員さん

地域住民として参加していますが、民生児童委員としても、おひとり暮らしの方の様子など地域の状態が把握できます。



みんなが気軽に集まれるひと工夫①

今度のガレージカフェ
いつだったかしら...



開催日を記したカレンダーを屋外に掲示。
忘れても、気軽に確認できるので安心！
地域の行事なども紹介しています。



みんなが気軽に集まれるひと工夫②



前田さんのご主人様



座りやすいように
DIYで高さを調整



すこしでも心地よくこの場所で過ごして欲しい。
そんなご近所さんへの思いやり、気遣いがこう
したところからも見えてきますね。

みんなが気軽に集まれるひと工夫③



近隣の福祉作業所の利用者さんたちが袋詰めした惣菜やお菓子を購入することができます。福祉作業所の職員さんが届けに来ています。



ちょっとした買い物に行くのが大変だけど、ここでも買うことができて助かる。毎回楽しみにしている。みんなと顔を合わせるきっかけにもなっている。



地域住民も、福祉作業所も
おたがいが嬉しい関係



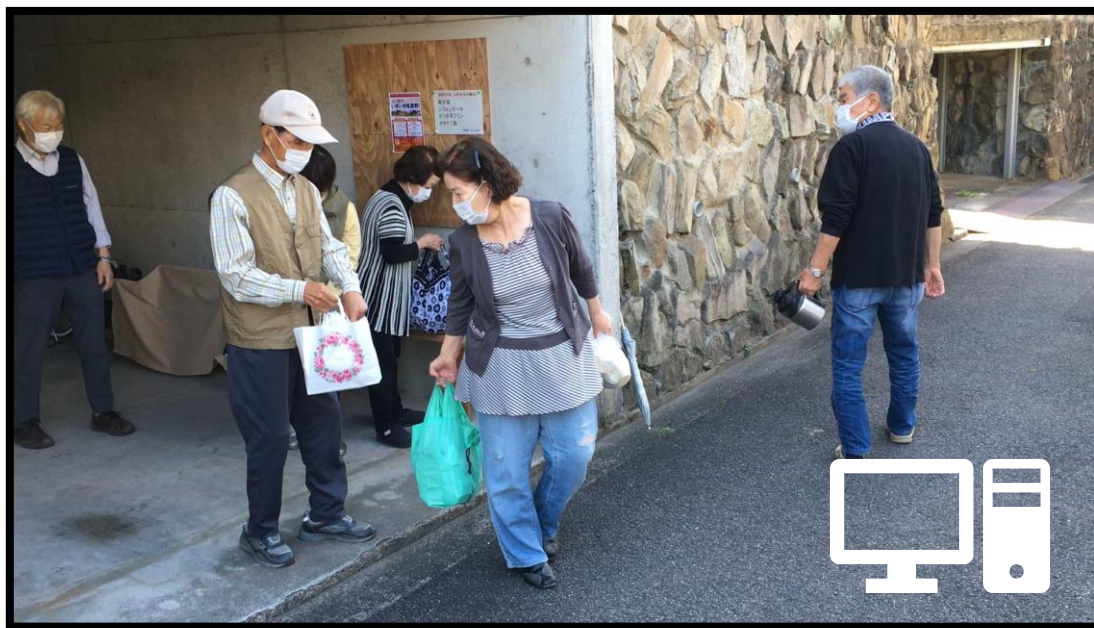
コロナ禍で福祉作業所の利用者さんたちがつくったものを販売することができなかった。こうした機会を地域のなかでいただけて、とても助かっている。

参加している方にお話を伺いました



認知症の主人がデイサービスに通っている間、ガレッジカフェに顔を出すようにしています。主人の介護をするようになり、私自身が自宅にこもる時間が増えてしまいました。少しの時間であっても、ここに来て近所の方とお話できることが、日々の息抜きにもなり、とても楽しい時間です。

時間が来たら解散「また次回！」



ご近所さんが集う憩いの場 「ガレージカフェ」

外出機会

生きがい

心身の健康

孤立予防

安否確認

みまもり

情報交換

など…



おたがいに、気にかかけあい、支えあう土台

ご清聴ありがとうございました